

回収率

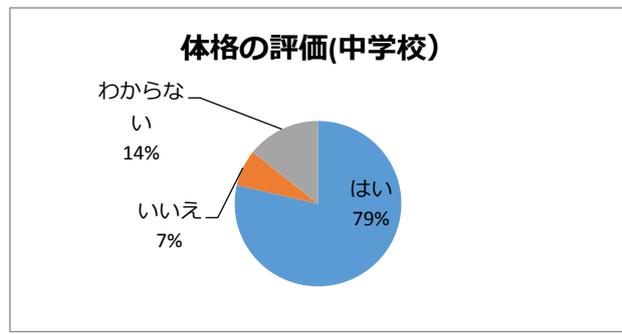
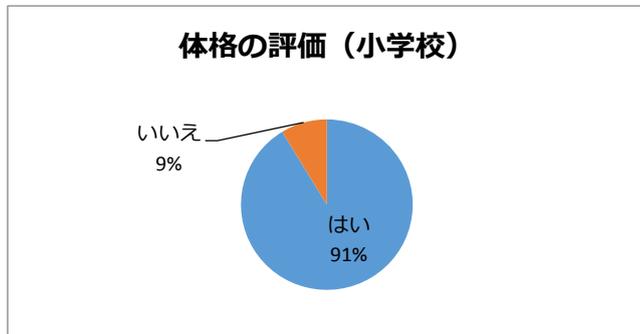
小学校：91.8%（回答46校）

中学校：68.2%（回答14校）

1、児童生徒の体格を評価しているか

小学校	人数
はい	42
いいえ	4

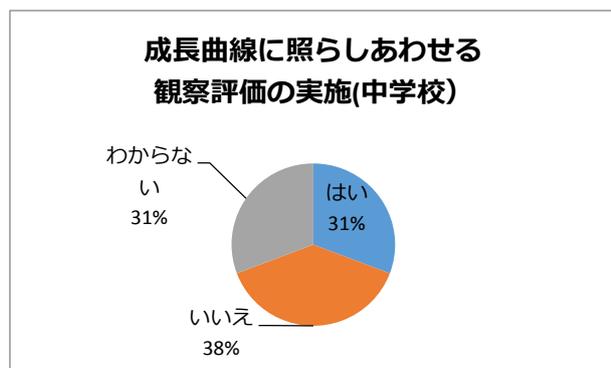
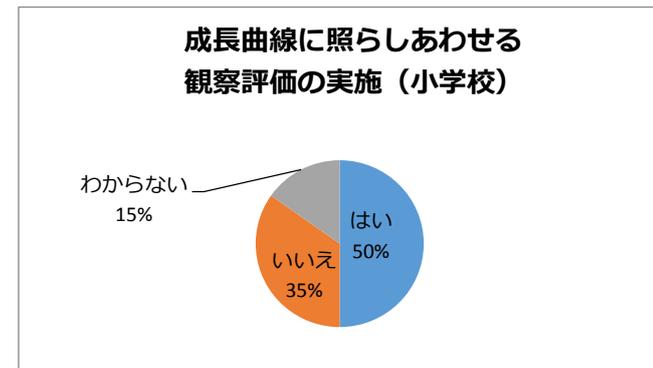
中学校	人数
はい	11
いいえ	1
わからない	2



2、児童生徒の体格について成長曲線に照らし合わせる観察評価を行っていますか

小学校	人数
はい	23
いいえ	16
わからない	7

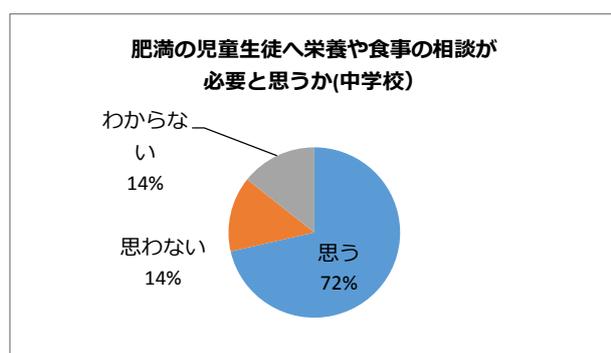
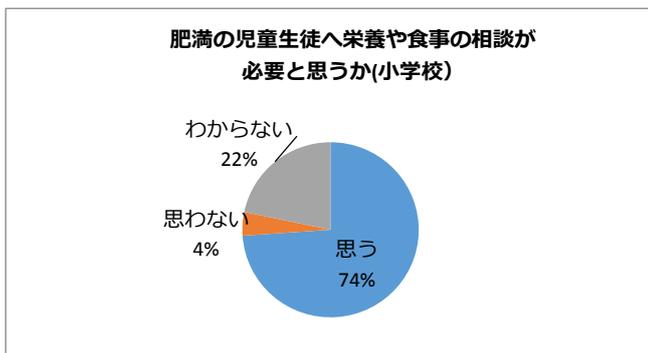
中学校	人数
はい	4
いいえ	5
わからない	4



3、肥満の児童生徒に対し、栄養や食事相談が必要と思うか

小学校	人数
思う	34
思わない	2
わからない	10

中学校	人数
思う	10
思わない	2
わからない	2



「必要と思う」理由
 生活習慣病予防のため
 実際の食事記録に対する指導なら効果的だと思います
 肥満度が上がってきているので
 実施できる余裕があればよいのではないかと思います
 児童の栄養摂取コントロールは保護者の責任であると思う
 生活面での指導は行っているが食事面での指導は行っておらず今後必要だと思う
 食べることは基本的なことで将来にも影響を及ぼすから
 家庭環境によっては学校しか指導が入らない状況がある
 生活習慣病を予防するためにも小学生の時期の食事のとり方が重要だと考える
 やせは心の問題もあるため別に考える
 栄養や食事の偏りが一因であると感じるから
 児童が健康に発育するため、栄養や食生活の改善を促していきたいから
 将来の生活習慣病等を防ぐため、幼少期からの指導が必要であると感じるため
 必要だとは思いますが、個々の家庭状況で入り込むのが難しい
 食生活・生活習慣の見直しや改善が必要だから
 栄養バランスの良い食事を知ることは大切だから（中学校）
 個別指導が効果的だから（中学校）
 内臓脂肪型肥満が健康障害につながるエビデンスがあるため（中学校）
 中学の成長期に必要なエネルギーを知らせ、理解することは必要だと思います（中学校）
 家庭の状況などにもよるが、指導というより相談が必要だと思う（中学校）

「必要と思わない」理由
 現状では必要ないと思います
 学校医の判断のため（中学校）

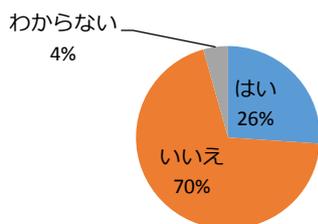
「わからない」理由
 現在保護者からの要望がないので
 専門医の指導が必要だから
 心の健康に課題を持つ生徒が多く、肥満・やせの食事相談にのるが指導は行っていない（中学校）

4、肥満の児童生徒に対し、栄養や食事相談指導を行っていますか

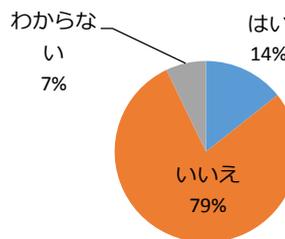
小学校	人数
はい	12
いいえ	32
わからない	2

中学校	人数
はい	2
いいえ	11
わからない	1

肥満の児童生徒に対し、栄養や食事相談を行っているか(小学校)



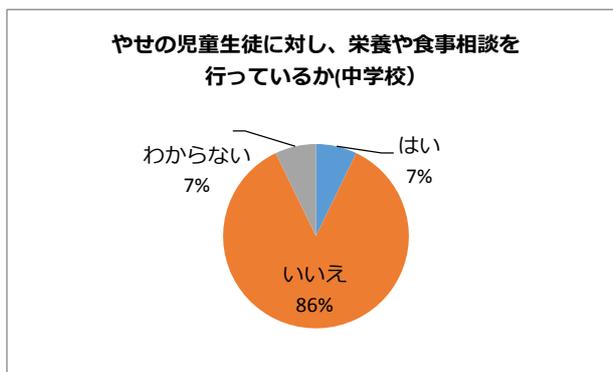
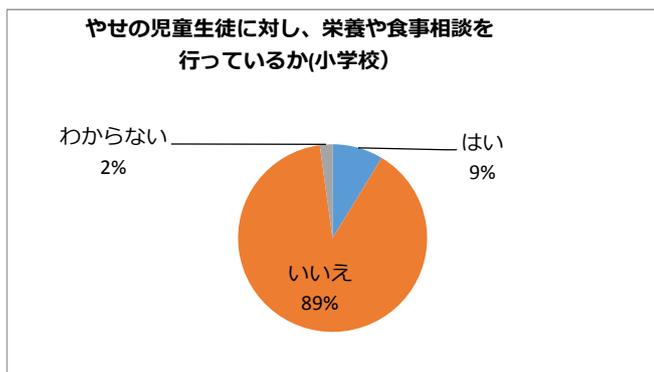
肥満の児童生徒に対し、栄養・食事相談を行っているか(中学校)



5、痩せの児童生徒に対し、栄養や食事相談を行っていますか

小学校	人数
はい	4
いいえ	41
わからない	1

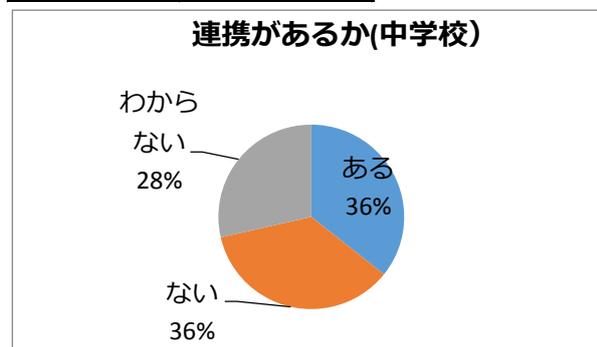
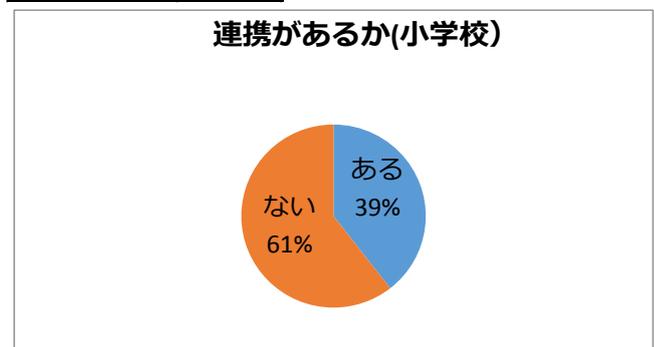
中学校	人数
はい	1
いいえ	12
わからない	1



6、質問4、5の指導や相談において連携があるか

小学校	人数
ある	15
ない	23
わからない	8

中学校	人数
ある	5
ない	5
わからない	4



連携先：栄養職員・担任・養護教諭・学校医・保護者・保健センター

8、学校に栄養教諭または学校栄養職員など栄養士が配置されていますか

小学校	人数
はい	15
いいえ	8
配置はないが担当栄養士がいる	23

中学校	人数
はい	5
いいえ	4
配置はないが担当栄養士がいる	5

